

平成28年度に向けた危機管理部の施策の基本方針

平成27年12月定例会(付託)
 県土整備委員会資料(その1)
 危機管理部

課 題	南海トラフ 巨大地震	大型台風 ゲリラ豪雨・豪雪	新型感染症 国際テロ	+	食の安全安心	消費生活 交通安全	自然との調和 野生鳥獣管理

県土強靱化の推進

◇県民一丸となった“防災意識の向上”

H28
 防災メモリアルイヤー

- 「メモリアルイベント」や「啓発行事」の重点実施
- 県民・地域・防災関係機関等による「毎月1点検運動」展開
- 過去の「災害記録」や「体験談」の収集、HPでの紹介

◇防災を支える“ひとづくり”

- H27全国大会を契機とした「少年消防クラブ」の活動強化
- 将来を担う防災士の養成と活躍の推進
- 中高生「防災クラブ」と「防災啓発サポーター」の交流促進
- 消防団OBの活用、若手・女性消防団員の育成

◇災害を迎え撃つ“まちづくり”

- G空間実証事業を踏まえた
 - ・「災害時情報共有システム」の機能強化
 - ・県民向け「防災情報ポータルサイト」の創設
- 電気・水・燃料などライフライン確保対策の推進

◇安全・安心の“体制づくり”

- 「戦略的災害医療プロジェクト」の推進
 - ・災害医療ロジスティック部門などの人材育成
 - ・在宅療養者の治療継続支援や避難環境整備の推進
- ヘリサット搭載「次世代・消防防災ヘリ」導入の推進
- 「県業務継続計画」の実効性の向上

くらしの安全安心の推進

◇食といえば徳島!“安全安心ブランド”の確立

- 消費者・事業者・行政の協働による「食の安全安心」の推進
- 食品表示の適正化の更なる推進
- 食品生産工程「見える化」の更なる推進
- TPPも見据えた「HACCP認証」の拡大
- 生活衛生業界の活性化による活気あるまちづくりの推進

◇全国をリードする“スマート消費生活”の促進

- ライフステージに応じた消費者教育の推進
- 消費者リーダーやくらしのサポーターなど地域人材の更なる養成
- 「エシカル消費」の普及・啓発の推進

◇“交通事故死亡者ゼロ”へ重点展開

- 子どもから高齢者・障がい者まで、人に優しい交通安全啓発
- 自転車での死亡事故ゼロに向けた取組みの推進
 - ・「自転車交通安全運動月間」「安全運転競技大会」の実施
 - ・自転車の「整備点検」と併せた「保険加入」の促進

◇人と自然が調和する社会の推進

- 「犬・猫殺処分ゼロ」の推進
 - ・譲渡の推進、マイクロチップによる迷子防止や終生飼養の推進
- 「生物多様性センター」の活動強化
- 指定管理鳥獣の捕獲の強化
 - ・とくしま捕獲隊による広域的捕獲の推進
 - ・狩猟者やコーディネーター等の人材育成

“安全で安心なとくしま”の実現